

問題 1. 以下のコードを読んで次の間に答えなさい。

```
1 sq <- function(n){  
2   t <- 1  
3   s <- 0  
4   for(i in 1:(2*n-1)){  
5     if(i %% 2 == 1){ s <- s + i}  
6   }  
7   s  
8 }
```

- 10 (1) 5行目はどんな命令か説明しなさい。 2で割った余りが1ならば、SにS+iの値を代入する。
10 (2) nが自然数の時、5行目は何回実行されるか。 $2n-1$ 回
20 (3) nが自然数の時、sq(n)の値をnの式で表せ。 $1 \sim 2n-1$ までのうちの奇数の和なので n^2 .

問題 2. 以下は「拡張ユークリッドの互除法」と呼ばれるアルゴリズムのR言語での実装である。

```
1 extgcd <- function(a,b){  
2   f <- function(r0,r1,x0,x1,y0,y1){  
3     if(r1==0){  
4       return(c(r0,x0,y0))  
5     } else {  
6       q <- r0 %% r1  
7       return(f(r1, r0 %% r1, x1, x0 - q * x1, y1, y0 - q * y1))  
8     }  
9   }  
10  t <- f(a,b,1,0,0,1)  
11  r <- sprintf("%d,%d,%d,%d,%d,%d",t[2],a,t[3],b,t[1])  
12  return(r)  
13 }
```

(1) $5, 3, 1, 0, 0, 1 \xrightarrow{b=1} 3, 2, 0, 1, 1, -1 \xrightarrow{q=1} 2, 1, 1, -1, -1, 2$
extgcd(5,3) を実行した時を考える。

- 20 (1) 関数fは何度か呼ばれる。その時の引数を順に書きなさい。
20 (2) 呼ばれた引数は、 $x_0 * a + y_0 * b = r_0$, $x_1 * a + y_1 * b = r_1$ を満たすことを確認しなさい。
20 (3) 出力される文字列を答えなさい。

(3)

$$-1 \times 5 + 2 \times 3 = 1$$

(2)

$$\begin{array}{ll} 1 \times 5 + 0 \times 3 = 5 & 0 \times 5 + 1 \times 3 = 3 \\ 0 \times 5 + 1 \times 3 = 3 & 1 \times 5 + (-1) \times 3 = 2 \\ 1 \times 5 + (-1) \times 3 = 2 & -1 \times 5 + 2 \times 3 = 1 \\ -1 \times 5 + 2 \times 3 = 1 & 3 \times 5 + (-3) \times 3 = 0 \end{array}$$